

# 老朽原発 うごかすな！

## ニュース

発行・老朽原発うごかすな！  
実行委員会

【連絡先】  
090-1965-7102

### トラブル続き 老朽原発うごかすな！

## 美浜全国集会に参加して

7月24日8時半、京都駅発の観光バスで美浜に向かう。車内では、近畿各地の方々に東京組4人が交じり、関電ほか原子力ムラへの怒りと「国葬反対」など岸田政権への怒りの対話。  
若狭湾の海水浴客を尻目に



原子力事業本部前からデモが再スタート

弁天崎に到着。大型バスと車と人でごった返している。海を隔てて美浜1号、2号、3号が見える岬で集会開始。中野哲演さんや地元の方々や各地からの人たちの話を聞き、何としても美浜再稼働を止めるの決意を確認。美浜原発に向かつて「美浜3号うごかすな」の声を張り上げる。  
急いで美浜町役場近くに移動。水分補給・トイレ休憩とともに、タオルで汗を拭きながら伊方ほか全国の人たちと「やあやあ」のエール交換。  
続いて町内デモ出発、しばらく歩くと聳え立つ関電原子力事業本部ビルが見える。ビル正面に向かつて約300人で抗議行動。実行委が申入書



美浜町内デモ。手を振る人や声援も

を提出。地元議員の美浜再稼働阻止の堅い決意を聞き、再び美浜町内を練り歩く。暑さと疲れが極限に達する中、水を補給しながら街中をがむしゃらに歩き続ける。私は真夏なのに「八甲田山死の行軍」を思い浮かべた。それでも、炎天下で人の姿があまり見えないうち、家の庭から拍手を送る

婦人と笑顔を交換した時、疲れが吹っ飛んだ。長年の皆さんの行動が共感を生んでいるのだろう。老いは進んでもまだまだ元気な私たちの「老朽原発うごかすな」の行動が無事に終わった。

それにしても関西電力は、原発再稼働に躍起だが大丈夫だろうか？  
配られた克明な「関西電力 閼歴史」が、高浜3号、4号、大飯3号、4号、美浜3号で、稼働後に蒸気発生器伝熱管損傷などのトラブル続出を示し

ている。また原子力規制委員会の7月の定例会議でも、毎週のように高浜3、4号のトラブルがトピックス報告されている。  
関電は、老朽美浜3号、高浜1・2号のみならず、トラブル続出の総ての原発を直ちに止めるべきだ。  
身体は疲れたが、老朽原発うごかすなを全国で共有できた素晴らしい一日だった。

(再稼働阻止全国ネットワーク  
ワーク 木村雅英)

## 被ばくを前提にした 原発を許せない！

朝8時、新大阪から大型バスで美浜現地に向かつて出発しました。

いつものようにマイクが回され、自己紹介と参加するにあたっての想いが話されます。聞くのは好きですが、しゃべるのは苦手です・・・いつも去年解散した「おかとん」の話や、朝鮮学校差別に反対

してほしいというようなことを話します。  
私が原発に反対なのは、被ばくを前提にして原発があるというのが大きいです。ウラン採掘現場や原発労働者は必ず被ばくします。被ばくしていい命があるということだと思えます。

ほんとにこの国は差別社会、



美浜町役場(左手建物)前をデモ

もちろんその根は天皇制にあるのだからけど、命に差がある。私たちに染みついた差別性を一つ一つ問う必要を最近、特に感じます。というのは、「ナイトワーク」の捉え方に端を発していると思われる訴訟が「玉島社」「人民新聞社」を相手に起こされているからです。ナイトワーク、若い時から結構身近にあったのに、すっかり考えてこなかったな〜。と忸怩たる思い。パワハラ・セクハラ・差別の問題として声をあげた女性に寄り添いながら自分(たち)を問うていきたいです。……. というようなことをバスの

中でしゃべりました。すつきりして一路、美浜3号機前へ。

「帰ってきています。へろへろ。地下鉄あびこの駅から歩くのが、いつもよりのろのろと〜。それもいいかと。」

長い一日、へまをしながら、赦してもらいながら、助けってもらいながら。美浜原発廃炉に〜 声を挙げました。

## 「命の水」をいただく

福島原発事故を教訓に運転期間は法律で40年となったにも拘わらず、「例外中の例外」の20年運転延長を認め、全国で初めて稼働された美浜原発3号機は、45年を超える極めて危険な原発です。再稼働を2か月半前倒ししたにも拘わらず、8月1日、220万ベクレルもの放射性物質を含む水、7トンの漏洩が発覚しました。昨年の7月2日にも、電源が断たれて蒸気発

暑くて、へろへろになったけど、今日一日、こんな風に過ごせてよかったな。呼びかけてくださった「老朽原発うごかすな実行委員会」のみなさん、一緒に参加されたみなさん、そして、遠くから近くから見守ってくださいたみなさん、ほんとにありがとうございます。

原発廃炉キラリ(缶ビールの名称) おやすみ (大阪 松尾和子)

生器中の2次冷却水が喪失したとき、蒸気発生器に緊急給水するポンプに大きな圧力がかかるトラブルが発生しています。「老朽原発うごかすな! 実行委員会」は、老朽原発の廃炉を目指して「やれることは全てやる」ことを決定しています。例えば、若狭の原発が稼働される度に、現地の原発ゲート前および関電原子力事業本部前などで抗議行動を行い、



稲穂が風に揺れるたんぼ

町内をデモ行進をして皆さんに訴えてきました。6月22日から始まった「連続若狭反原発日帰りアメーバデモ(連続アメーバデモ)」では炎天下や小雨の中、8回実施しました。アメーバデモとは原発立地で「路地から路地をアメーバのように反原発のチラシを各戸配布する」行動です。赤字と黒字のチラシの表題「原発は人の命と尊厳を脅かす」「老朽原発・美浜3号機を廃炉に・過酷事故が起こる前に」など、時事に即したチラシが作成され続けてきたからこそ、アメーバデモが8年も続けられたのだと改めて思

います。さらに「連続アメーバデモ」では街宣車が町内を隅から隅まで走って、街宣車の屋根(ルーフ)に取付けた「原発のない明日を」「老朽原発うごかすな!」の「ハチマキ」と録音で訴えます。「連続アメーバデモ」の8月3日(水)、地元の方がわざわざ冷えたお茶を私たちに差し入れてくださいました。駐車場に停めていた街宣車の「ハチマキ」を国道からご覧になったからでしょうか、「思いは一緒です」と語られながら、お茶を置いてすぐに立ち去られました。炎天下でのお茶は「命の水」でした。「連続アメーバデモ」はまだ続きます。(実行委員会 木戸恵子)

**8/10(水)** 更新しました!

**老朽原発・美浜3号 再稼働阻止! 現地緊急行動**

**とき** 12:30 集合 → 原発前までデモ行進

**ところ** 美浜町王内(〒747-0201 徳島県美浜町)「きいばす」前駐車場 (美浜原発の橋の前を通過、北へ300メートル)

**主催** 老朽原発うごかすな! 実行委員会

※上記行動の後、車で関電原子力事業本部に移動し抗議行動。  
※町内デモもおこないます。  
※16時、解散予定。